

Windows 10・Office 365 を利用しているユーザー用補足資料

- 【対象書籍】 情報リテラシー <改訂版> (型番:FPT1715)
 情報リテラシー 入門編 <改訂版> (型番:FPT1716)
 情報リテラシー 総合編 <改訂版> (型番:FPT1717)
 情報リテラシー アプリ編 <改訂版> (型番:FPT1718)

上記対象書籍は、2018年1月現在の Windows 10(バージョン 1709 ビルド番号 16299.192) および Office 2016(ビルド番号 8730.2165)に基づいて操作手順を掲載しています。

この資料は、Windows 10(バージョン 1809 ビルド番号 17763.316) および Office 365(ビルド 11126.20192)で学習する場合の操作手順の違いを一覧にしたものです。

※情報リテラシー アプリ編 <改訂版>(型番:FPT1718)には、Windows10 に関する内容は含まれません。

【お使いの Windows 10 のバージョン および ビルド番号を確認する方法】

《スタート》→《設定》→《システム》→《バージョン情報》→《Windows の仕様》で確認



【お使いの Office 365 のビルド番号を確認する方法】

Word/Excel/PowerPoint を起動→《ファイル》タブ→《アカウント》→《Word/Excel/PowerPoint のバージョン情報》→表示されるダイアログボックスで確認



【リボンの違い】

Office 2016 と Office 365 で大きく異なる点として、「リボンの表示」があげられます。リボンに表示されているボタンの見た目や大きさ、配置などが異なります。ボタンの操作は、ポップヒントに表示されるボタン名が同じものを選択してください。

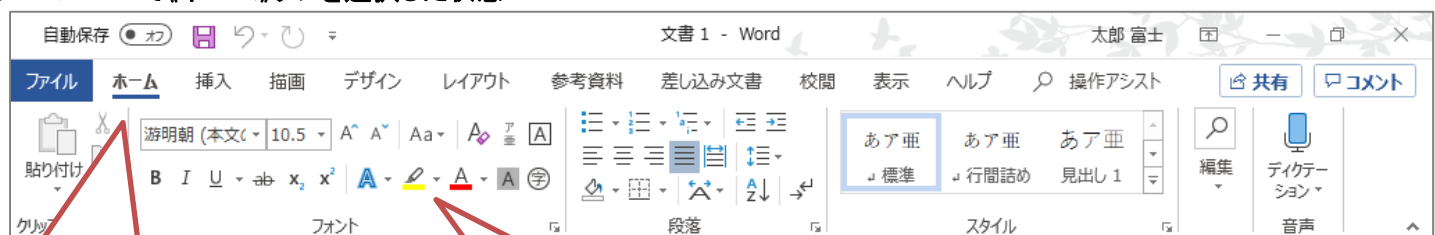
●Office 2016 で《ホーム》タブを選択した状態



タブ全体がグレーで表示される

(蛍光ペン)

●Office 365 で《ホーム》タブを選択した状態



文字の下に下線が表示される

(蛍光ペン)

Windows 10(バージョン 1809)・Office 365 をお使いの方は、以下のように読み替えてください。



頁	対象箇所	Window 10(1709)／Office 2016 (テキスト記載)	Windows 10(1809)／Office 365
■ ウィンドウズ編 ■			
S-45	6 手書きメモの利用 ▶▶2 書き込んだ内容の保存 操作③	③《名前》に、「Web ノート」に続いて、ホームページのタイトル「FOM 出版」と表示されていることを確認します。	③《名前》に、「Web Notes」に続けて、ホームページのタイトル「FOM 出版」と入力します。
S-48	参考学習 検索機能を使ってみよう ▶▶1 インターネット情報の検索 操作③④	③《最も一致する検索結果》の《実験 レポート書き方 Web 結果を見る》をクリックします。 ④Microsoft Edge が起動し、検索結果が表示されます。	③検索結果が表示されます。 結果画面については、次ページの図 1「インターネット情報の検索」をご参照ください。
■ 文書作成編 ■			
W-55	1 自動文書校正 操作③	③《「い」抜き 混じっている》をクリックします。	③《表現の推敲》→《「い」抜き 混じっている》をクリックします。
■ 表計算編 ■			
E-22	4 行と列を入れ替えてコピー 操作④	 (行列を入れ替える)	 (行/列の入れ替え)
■ プレゼンテーション編 ■			
P-42	2 Word 文書の利用 ▶▶2 スライドのリセット 操作⑤の結果画面	—	スライドをリセットすると、PowerPoint の自動言語検出機能の影響により、スライド 3 とスライド 4 の結果画面が異なる場合があります。 結果画面については、次ページの図 2「スライドのリセット」をご参照ください。

図 1 「インターネット情報の検索」

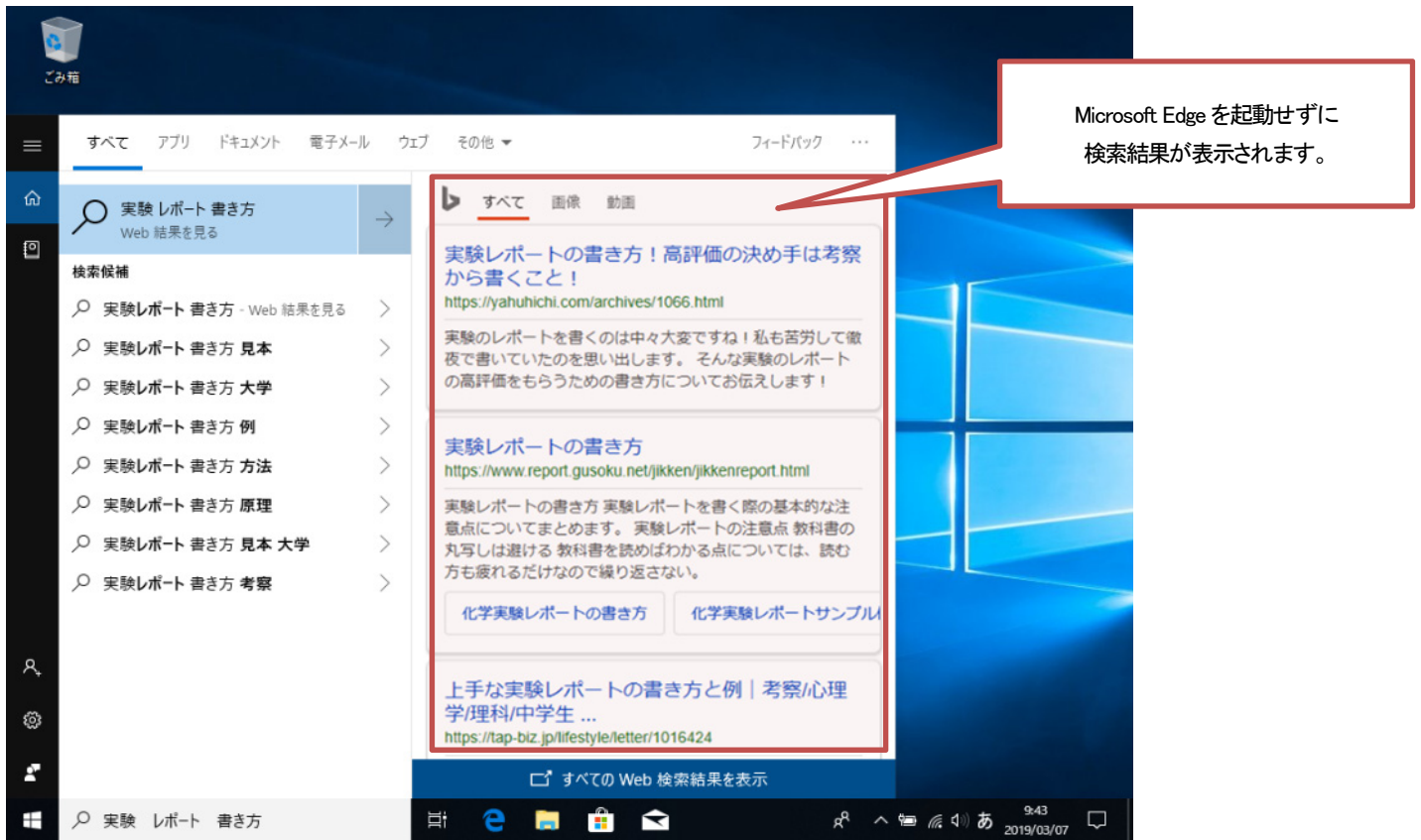
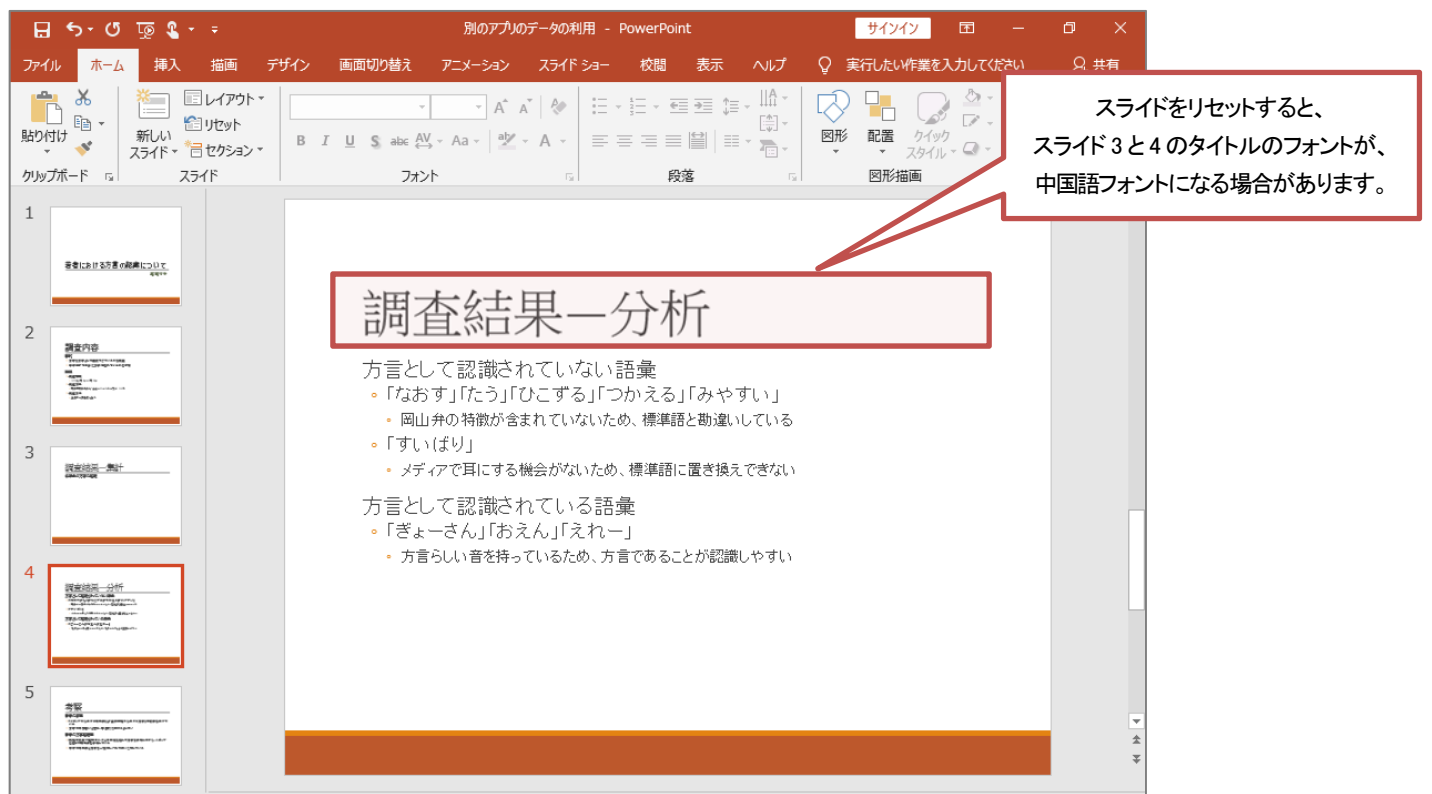


図 2 「スライドのリセット」



以上